

患者の語り（ナラティブ）が 医療者教育を変える

日時：2018年10月27日（土）13:00 – 17:00 終了予定

場所：都内会議室（最寄り駅 JR 新橋駅、東京メトロ 虎ノ門駅）

内容：ディペックス・ジャパンで公開している「乳がん」、「前立腺がん」、「認知症」、「大腸がん検診」、「臨床試験」、「慢性の痛み」の語りを用いたさまざまな教育事例を通して、新たな活用可能性を探る検討会です。

医学部における社会学、社会福祉等での活用事例、看護学領域では看護情報学、成人看護学、がん看護学等の学部・大学院での授業例、病院などでの現任教育の活用事例の報告を予定しています。

対象：医療系教育に携わっている方、医療者教育に関心のある方、ナラティブを教育的に活用したいと思っている方、学生、患者・介護経験者など

申込方法：edu-forum@dipex-j.org までメールでお申し込みください。なお、タイトルは、「10/27 ワークショップ参加希望」とし、本文にお名前、ご所属もしくはお立場を記してください。

参加費：正会員 1000 円 非会員 2000 円(当日入会申込可) 学生 1000 円

主催：認定特定非営利活動法人 健康と病いの語り ディペックス・ジャパン

★多くの皆様のご参加をお待ちしております★



Web サイトは
こちらから！



Access!